

## 【中学校】 第2学年 「保健体育科（保健分野）」の指導計画

単元名	内容のまとめり
がんとその予防	第2学年（1）健康な生活と疾病の予防
単元の目標	
<p>(1) 【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がんは、異常な細胞であるがん細胞が増殖する疾病であり、その要因には不適切な生活習慣をはじめ様々なものがあることについて、理解できるようにする。</li> <li>・がんの予防には、生活習慣病の予防と同様に、適切な生活習慣を身に付けることなどが有効であることについて、理解できるようにする。</li> </ul> <p>(2) 【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がんの正しい知識やその予防について、習得した知識を自他の生活に適用したり、課題解決に役立てたりして、健康の保持増進をする方法を見だし、その方法を伝え合うことができるようにする。</li> </ul> <p>(3) 【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がんの正しい知識や予防などについて、自己の生活を振り返ったりするなどの学習に意欲的に取り組むことができるようにする。</li> </ul>	

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の評価規準	<p>①生活習慣病などのリスクを軽減し予防するには、適切な運動、食事、休養及び睡眠など調和のとれた健康的な生活を続けることが必要であること、定期的な健康診断やがん検診などを受診することが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。</p> <p>②がんには、肺がん、大腸がん、胃がんなど様々な種類があり、生活習慣のみならず細菌やウイルスの感染などの原因もあることについて理解したことを話したり書いたりしている。</p> <p>③生活習慣病などの予防と回復には、個人の取組とともに、健康診断やがん検診の普及、正しい情報の発信など社会的な対策が必要であることについて、理解したことを話したり書いたりしている。</p>	<p>①生活習慣病の予防における事柄や情報などについて、原則や概念を基に整理したり、個人生活と関連付けたりして、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法を選択している。</p> <p>②生活習慣病などの予防について、疾病等にかかるリスクを軽減し健康を保持増進する方法を考え、選択した理由などを他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。</p>	<p>①生活習慣病などの予防について、課題の解決に向けての学習に主体的に取り組もうとしている。</p>

指導と評価の計画（全3時間）

時間	ねらい・学習活動	知	思	態	評価方法
1	1 がんについての基礎的な知識を学ぶ。 2 がんの要因について学ぶ。 3 がんと生活習慣病などの関わりについて考える。 4 がんの正しい知識や予防などについて、自己の生活と結び付けて振り返る。	①		①	観察・ワークシート
2 ※ 本 時	1 がんとその予防と検診の大切さについて考える。 2 がんの予防には、生活習慣病の予防と同様に、適切な生活習慣を身に付けることなどが有効であることについて理解する。 3 がんの正しい知識やその予防について、習得した知識を自他の生活に適用したり、課題解決に役立てたりして、健康の保持増進する方法を見い出す。	②	①		観察・ワークシート
3	1 がん教育相談支援センター専従相談員 看護師による講話 （緩和ケアについて）	③	②	①	観察・ワークシート

本時の指導案（2/3時間）			
本時の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ がん予防について、理解を深めることができるようにする。[知識及び技能]</li> <li>○ より良い生活習慣や検診の観点から、他人事ではなく自分や自分の家族などの健康を考えることができるようにする [思考力、判断力、表現力]</li> </ul>		
段階	学習内容と学習活動	学習形態	教師の指導と支援（◆評価規準と方法）
導入	<p>&lt;前時の振り返り&gt;</p> <p>1 がんという病気について振り返る。</p>	全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>○がんという病気について振り返り、がんは「生活習慣」「感染」「遺伝」が関係していることを確認させる。</li> </ul>
展開	<p><b>【学習課題】</b> がんについての予防策や検査を受けることの大切さを考えよう!!</p>		
	<p>2 がんの予防</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早期発見・がん検診が大切であることを理解する。</li> </ul> <p>3 がん検診の受診率の低さを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受診率の低さとして、「受ける時間がない」「健康状態には自信がある」「心配なときはいつでも医療機関にいける」「経済面」「がんと分かるのが怖い」などが多く上げられることを確認する。</li> </ul> <p>4 自分の大切な人にごがん検診を進めるキーワードを考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートに自分の考えを記入する。</li> <li>・自分の考えを説明・確認する。ジャムボードを活用する。</li> <li>・全体交流を行い、考えを共有する。</li> </ul>	<p>全体</p> <p>個人グループ</p> <p>全体</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○5年生存率を確認し、早期に見つけて早期に治療をした方が、生存率が上がることを確認させ早期発見・がん検診の大切さを理解させる。</li> <li>○早期発見で生存率が高くなっているにもかかわらず、全国で受診率は50%と低いのは、なぜかを考えさせる。</li> <li>○全国と比べてA市の受診率と住んでいる地域はどうなのかを確認させる。</li> <li>○身近な人を考えながら、生活習慣（食生活・運動・喫煙）の観点から、どうすれば良いかを考えさせる。</li> <li>○事例を基に気付いたこと、考えたキーワードをジャムボードに入力させる。</li> <li>○他人事ではなく、自分の家族などの健康に関わる問題として考えさせるようにさせる。</li> </ul>
まとめ	<p>&lt;まとめ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん予防には、日頃的生活習慣や定期的な検査が大切であることを確認する。</li> <li>・ヘルスリテラシーの大切さについて説明する。</li> </ul> <p>&lt;振り返り&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がんについて学習したことを振り返りながら、がんを予防するために今できること（家族のことも含めて）、大人になってできること（検診など）に分けて、ワークシートにまとめる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活習慣が全てがんの予防に繋がるわけではないことに注意させる。</li> <li>○がんについての知識を自分や自分の大切な人のために活用することが重要な事であることを確認させる。</li> <li>○本時の学習内容の振り返りをワークシートに記入させる。</li> </ul>

#### 工夫のポイント

- ・がんについて具体的に捉えるため、視覚に訴えたプレゼンテーションを活用した。
- ・ICTを活用し、話し合いの場面に取り入れた。
- ・がんを自分事として考えさせるため、日常的な家族や友達の会話をもとにセリフを考え実演もさせた。
- ・最終的にこの学習が「ヘルスリテラシー」に結びつくことを確認させた。